

## #2 海外・日本における教養教育の近年の動向 — 吉田文先生（早稲田大学教授）にインタビュー

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長  
桐蔭横浜大学 教授

<http://smizok.net/>  
E-mail [mizokami@toin.ac.jp](mailto:mizokami@toin.ac.jp)

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

【プロフィール】 1970年幸生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長（2020-2021年）。京都大学博士（教育学）。

\*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。  
公益財団法人電通育英会の助成を受けて行われています

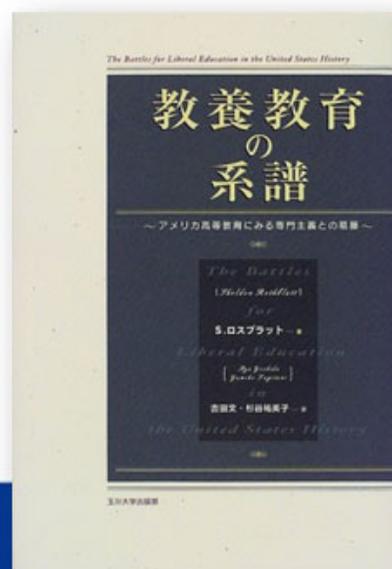
No29

# #1 日本の大学における

## 教養教育・一般教育の歴史

—吉田文先生(早稲田大学教授)にインタビュー—

これからの日本では、教養教育が大学、高大接続ゾーンで見直されていく。そのために知っておくべき知識！



## (ご紹介)



吉田 文

よしだ あや

早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授

東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。  
博士（教育学）。専門は教育社会学

日本教育社会学会 前会長、日本学術会議会員



*Number 12*

# ③ 上田紀行先生との対談

理工系最高峰の東工大で  
リベラルアーツ教育改革が目指したものの

志



それではご覧ください

## 6. 常識の転覆

- 高等教育研究者の常識：ヨーロッパの高等教育は3年制の専門教育
- 2000年頃～この常識の転覆：リベラル・アーツ（&サイエンス）を高等教育に再導入
  - **リベラル・アーツのみを教育する組織の設立**：オランダ（university college）、イギリス（department of liberal arts (& sciences)、4年制課程も）など。
  - **教育課程の一部にリベラル・アーツを導入**：香港（4年制課程に変更、general(liberal) educationを必修化）、オーストラリア（majorの整理、breadthの導入）、（中国（素質教育の必修化、学院制度の導入）など。
  - **エリートセクターで開始**。グローバル化する労働市場で成功するためのtransferable knowledgeの涵養を目的 ⇔ educated citizen
- 今後を注視！

## 7. 近年の日本

- 大綱化以降：教養教育（一般教育）の比重は低下したが、廃止には至らなかった。
  - 一般教育担当組織、教員区分の廃止⇒全学出動
  - 'スキル化・リメディアル化'：IT関連科目、英語（会話）、ライティング、初年次教育、キャリア教育の普及⇒学習者の学力面での高大接続が容易でなくなった状況への対応。
- 2000頃～の変化
  - 高年次教養教育：学部3～4年次、大学院における教養教育⇒専門を究めつつ、他方で思考の柔軟性を高め、学習の統合を図る。
  - それにともなう、担当組織設置（リベラルアーツ研究教育院、基盤教育センターetc.）。
- こうした動向が定着するのか、要観察。